

碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和元年度
------	-------

施設名	羽久手保育園		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	子育て支援施設	中分類	幼稚園・保育園	施設番号	46
-----	---------	-----	---------	------	----

所管部局	こども課
------	------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 鶴見町6丁目17番地	敷地面積	1,937 ㎡
	(新川小学校区)	うち借地面積	- ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	羽久手保育園				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和54年度	経過年数	40年	総取得費	- 千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	907 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	2階	階数(地下)	- 階	避難所指定	指定避難所(事前一時)

3 管理運営データ

利用状況※1	H28年度	H29年度	H30年度	平均利用者数	管理形態		
	74人	66人	63人	68人	直営		
施設コスト※2 (H28~30年度) (ファシリティコスト)	内 訳		金額(円)	内 訳			
	収 入	利用料等	13,580,507	支 出	①維持コスト	人件費(賃金含)	-
		国 費	-		修繕料	1,862,250	
		県 費	-		火災保険料	5,494	
		その他	1,381,727		維持管理委託料	1,225,747	
		市費(一般財源)	69,390,076		敷地借上料	-	
	合計	84,352,310	工事請負費	-			
	施設外観				その他維持費	-	
					小 計	3,093,491	
					②運営コスト	人件費(賃金含)	69,329,556
				光熱水費	1,932,105		
				その他委託料	-		
				その他運営費(事業費)	9,997,158		
				小 計	81,258,819		
				合計(①+②)	84,352,310		
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3		延床面積1㎡当たりの施設コスト※4				
	1,240,475 円/人		93,001 円/㎡				
	利用者1人当たりの負担額※5		市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6				
199,713 円/人		949 円/人					
特記事項							

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

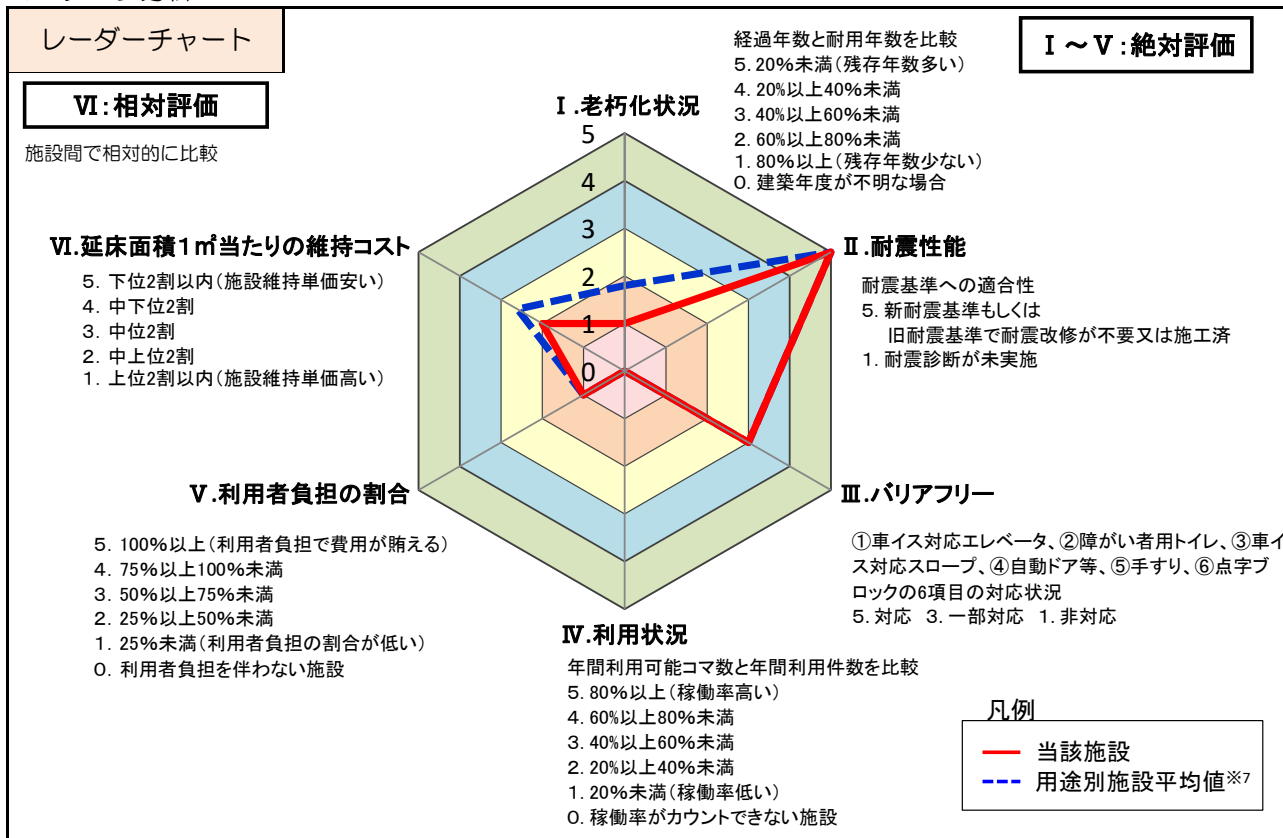
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(平成31年4月1日現在の73,104人)

4 データ分析



レーダーチャートで示す6つの指標

		評価
I. 老朽化状況	建物の老朽化を示す指標 建物の経過年数と法定耐用年数を比較して老朽化率※8を表示 (経過年数÷法定耐用年数) 数値が高いほど老朽化が進んでいる。 複数棟ある場合、延床面積が最も大きい棟のデータで算定。	80 (%) 1
II. 耐震性能	建物の耐震性能を示す指標 施設の主たる棟について耐震性能の有無を表示。新耐震基準※9で建設もしくは旧耐震基準で建設され耐震改修が不要又は施工済みの施設は「5」、耐震診断未実施の施設は「1」と評価。	耐震性能有り 5
III. バリアフリー	バリアフリーの対応状況を示す指標 6項目について確認。全ての項目に対応している場合「対応」、一部でも対応している場合「一部対応」、非対応及び設置義務のない施設の場合「非対応」と評価。	一部対応 3
IV. 利用状況	施設の利用状況(稼働率)を示す指標 年間利用件数÷年間利用可能コマ数 数値が高いほど、施設の稼働率が高い。 貸室等の機能が無く、稼働率がカウントできない施設は「0」と評価。	- (%) 0
V. 利用者負担の割合	施設コストに対する利用料等(利用者負担の割合)を示す指標 利用料等÷施設コスト(①維持コスト+②運営コスト) 数値が高いほど、利用料等と施設コストのバランスが取れている。 利用者負担を伴わない施設は「0」と評価。	16.1 (%) 1
VI. 延床面積1㎡当たりの維持コスト	延床面積1㎡当たりの施設維持にかかるコストを示す指標 (①維持コスト-工事請負費)÷延床面積 施設間で相対的に比較するため、工事請負費を除くものとする。 数値が高いほど、施設維持にコストがかかっている。	3,411 (円/㎡) 2

備考

※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和元年度
------	-------

施設名	天道保育園		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	子育て支援施設	中分類	幼稚園・保育園	施設番号	47
-----	---------	-----	---------	------	----

所管部局	こども課
------	------


1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 末広町2丁目32番地	敷地面積	2,959 ㎡
	(中央小学校区)	うち借地面積	306 ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	園舎01、園舎02、自転車置場、物置				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和46～昭和52年度	経過年数	42～48年	総取得費	-千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	1,161 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	2階	階数(地下)	-階	避難所指定	指定避難所(随時)

3 管理運営データ

利用状況※1	H28年度		H29年度		H30年度		平均利用者数	管理形態
	128人		128人		106人		121人	直営
施設コスト※2 (H28～30年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提供 するために要する 経費	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)	
	収 入	利用料等	23,342,147		支 出	①維持コスト	人件費(賃金含)	-
		国 費	-			修繕料	1,452,823	
		県 費	-			火災保険料	6,391	
		その他	2,287,091			維持管理委託料	1,407,586	
		市費(一般財源)	100,715,727			敷地借上料	552,175	
	合 計		126,344,965		工事請負費	2,256,408	その他維持費	-
	施設外観				小 計		5,675,383	
					②運営コスト		人件費(賃金含)	103,031,207
					光熱水費		2,578,325	
				その他委託料		-		
				その他運営費(事業費)		15,060,050		
				小 計		120,669,582		
				合 計(①+②)		126,344,965		
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3			延床面積1㎡当たりの施設コスト※4				
	1,044,173 円/人			108,824 円/㎡				
	利用者1人当たりの負担額※5			市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6				
192,910 円/人			1,378 円/人					
特記事項								

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

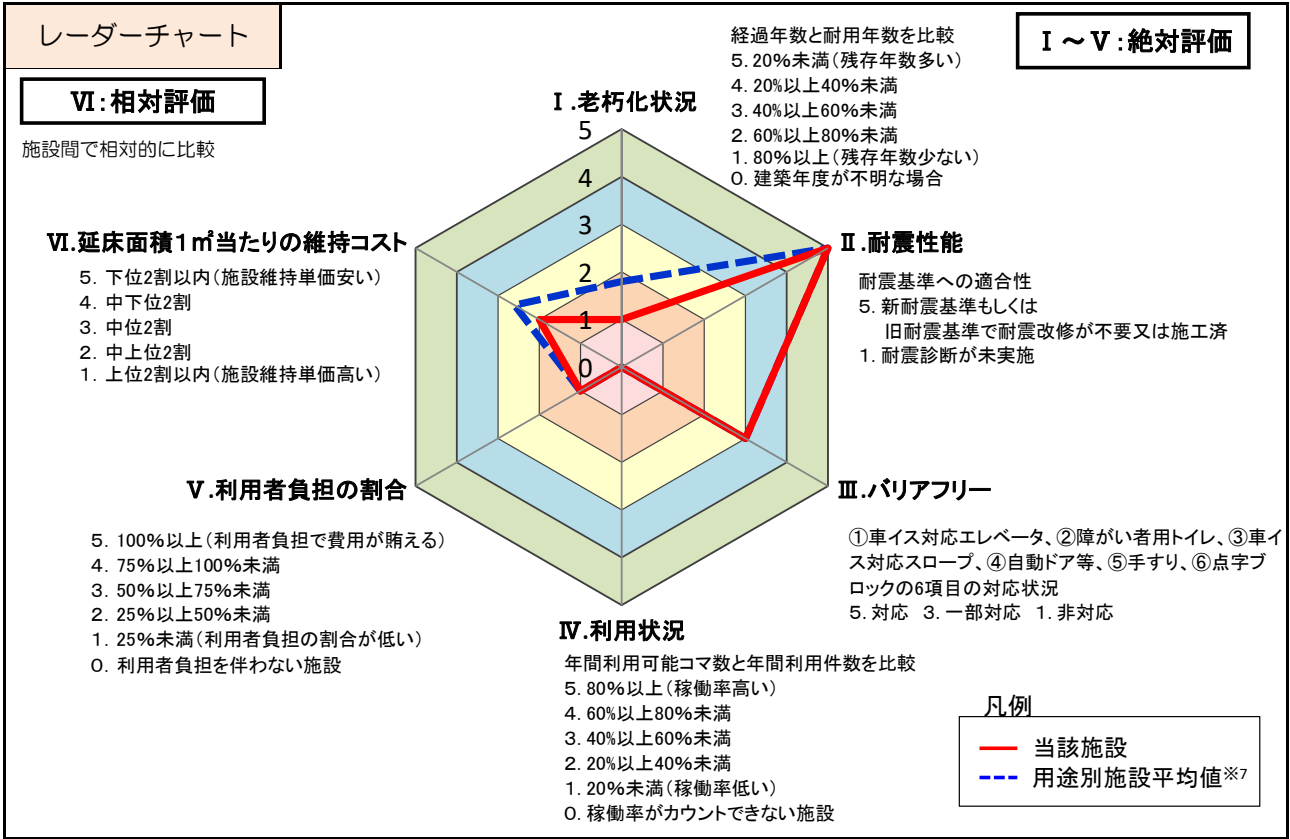
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(平成31年4月1日現在の73,104人)

4 データ分析



レーダーチャートで示す6つの指標			評価
I. 老朽化状況	<p>建物の老朽化を示す指標</p> <p>建物の経過年数と法定耐用年数を比較して老朽化率※8を表示 (経過年数÷法定耐用年数) 数値が高いほど老朽化が進んでいる。 複数棟ある場合、延床面積が最も大きい棟のデータで算定。</p>	96 (%)	1
II. 耐震性能	<p>建物の耐震性能を示す指標</p> <p>施設の主たる棟について耐震性能の有無を表示。新耐震基準※9で建設もしくは旧耐震基準で建設され耐震改修が不要又は施工済みの施設は「5」、耐震診断未実施の施設は「1」と評価。</p>	耐震性能有り	5
III. バリアフリー	<p>バリアフリーの対応状況を示す指標</p> <p>6項目について確認。全ての項目に対応している場合「対応」、一部でも対応している場合「一部対応」、非対応及び設置義務のない施設の場合「非対応」と評価。</p>	一部対応	3
IV. 利用状況	<p>施設の利用状況(稼働率)を示す指標</p> <p>年間利用件数÷年間利用可能コマ数 数値が高いほど、施設の稼働率が高い。 貸室等の機能が無く、稼働率がカウントできない施設は「0」と評価。</p>	- (%)	0
V. 利用者負担の割合	<p>施設コストに対する利用料等(利用者負担の割合)を示す指標</p> <p>利用料等÷施設コスト(①維持コスト+②運営コスト) 数値が高いほど、利用料等と施設コストのバランスが取れている。 利用者負担を伴わない施設は「0」と評価。</p>	18.5 (%)	1
VI. 延床面積1㎡当たりの維持コスト	<p>延床面積1㎡当たりの施設維持にかかるコストを示す指標</p> <p>(①維持コスト-工事請負費)÷延床面積 施設間で相対的に比較するため、工事請負費を除くものとする。 数値が高いほど、施設維持にコストがかかっている。</p>	2,945 (円/㎡)	2
備考	<p>園舎01(経過年数48年,延床面積962㎡)、園舎02(経過年数42年,延床面積182㎡)、自転車置場(経過年数48年,延床面積16㎡)、物置(経過年数48年,延床面積1㎡)</p>		

※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和元年度
------	-------

施設名	築山保育園		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	子育て支援施設	中分類	幼稚園・保育園	施設番号	48
-----	---------	-----	---------	------	----

所管部局	こども課
------	------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 塩浜町7丁目99番地	敷地面積	3,169 ㎡
	(大浜小学校区)	うち借地面積	731 ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	園舎、屋外倉庫01、屋外倉庫02、自転車置場				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和50～昭和53年度	経過年数	41～44年	総取得費	-千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	913 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	2階	階数(地下)	-階	避難所指定	指定無し

3 管理運営データ

利用状況※1	H28年度		H29年度		H30年度		平均利用者数	管理形態
	90人		80人		97人		89人	直営
施設コスト ※2 (H28～30年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提供 するために要する 経費	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)	
	収 入	利用料等	13,770,217		支 出	①維持コスト	人件費(賃金含)	-
		国費	-			修繕料	1,411,974	
		県費	-			火災保険料	5,326	
		その他	2,852,293			維持管理委託料	1,383,933	
		市費(一般財源)	87,626,594			敷地借上料	691,428	
	合 計		104,249,104		工事請負費	7,682,760	その他維持費	-
	施設外観				小 計		11,175,421	
					②運営コスト		人件費(賃金含)	78,685,073
					光熱水費		2,223,703	
				その他委託料		-		
				その他運営費(事業費)		12,164,907		
				小 計		93,073,683		
				合 計(①+②)		104,249,104		
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3			延床面積1㎡当たりの施設コスト※4				
	1,171,338 円/人			114,183 円/㎡				
	利用者1人当たりの負担額※5			市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6				
154,722 円/人			1,199 円/人					
特記事項								

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

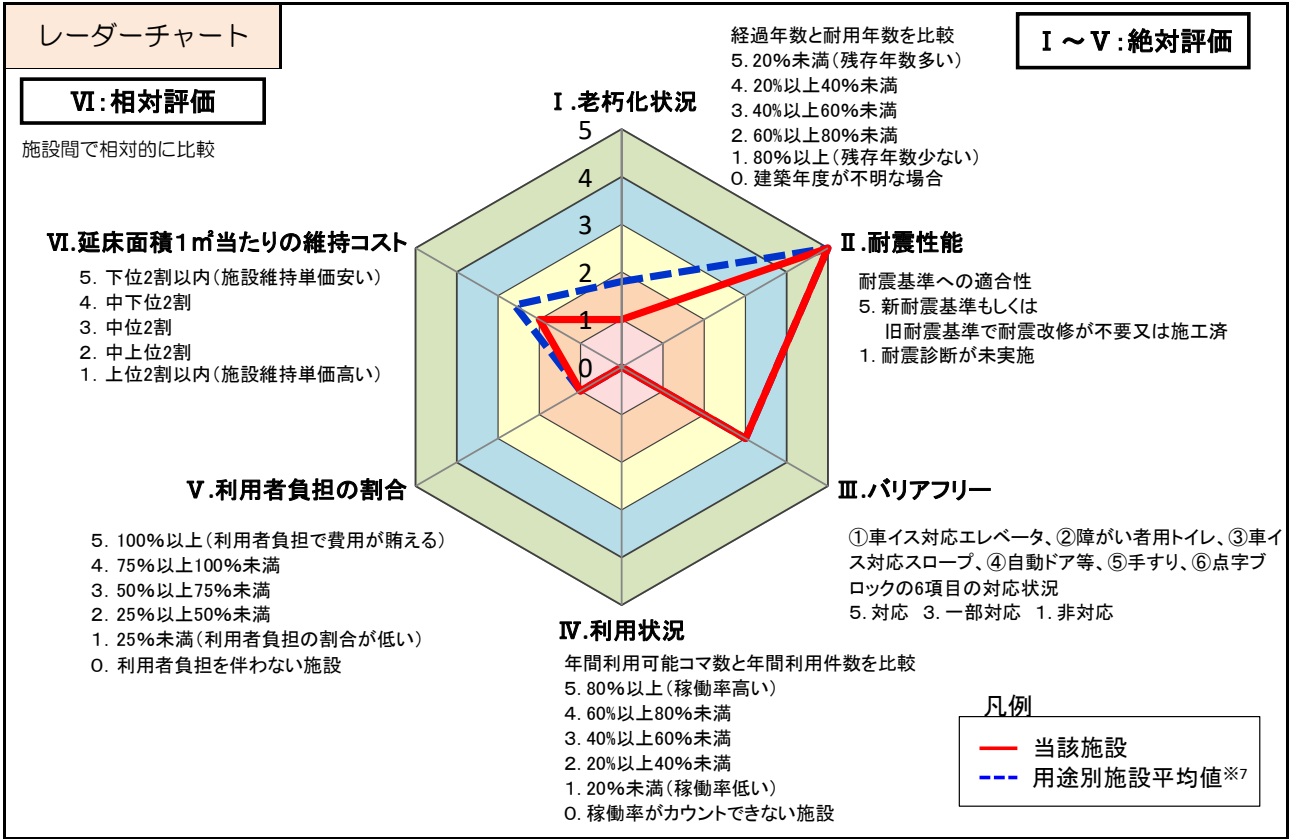
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(平成31年4月1日現在の73,104人)

4 データ分析



レーダーチャートで示す6つの指標			評価
I. 老朽化状況	建物の老朽化を示す指標 建物の経過年数と法定耐用年数を比較して老朽化率※8を表示 (経過年数÷法定耐用年数) 数値が高いほど老朽化が進んでいる。 複数棟ある場合、延床面積が最も大きい棟のデータで算定。	88 (%)	1
II. 耐震性能	建物の耐震性能を示す指標 施設の主たる棟について耐震性能の有無を表示。新耐震基準※9で建設もしくは旧耐震基準で建設され耐震改修が不要又は施工済みの施設は「5」、耐震診断未実施の施設は「1」と評価。	耐震性能有り	5
III. バリアフリー	バリアフリーの対応状況を示す指標 6項目について確認。全ての項目に対応している場合「対応」、一部でも対応している場合「一部対応」、非対応及び設置義務のない施設の場合「非対応」と評価。	一部対応	3
IV. 利用状況	施設の利用状況(稼働率)を示す指標 年間利用件数÷年間利用可能コマ数 数値が高いほど、施設の稼働率が高い。 貸室等の機能が無く、稼働率がカウントできない施設は「0」と評価。	- (%)	0
V. 利用者負担の割合	施設コストに対する利用料等(利用者負担の割合)を示す指標 利用料等÷施設コスト(①維持コスト+②運営コスト) 数値が高いほど、利用料等と施設コストのバランスが取れている。 利用者負担を伴わない施設は「0」と評価。	13.2 (%)	1
VI. 延床面積1㎡当たりの維持コスト	延床面積1㎡当たりの施設維持にかかるコストを示す指標 (①維持コスト-工事請負費)÷延床面積 施設間で相対的に比較するため、工事請負費を除くものとする。 数値が高いほど、施設維持にコストがかかっている。	3,825 (円/㎡)	2

備考

園舎(経過年数44年,延床面積879㎡)、屋外倉庫01(経過年数41年,延床面積13㎡)、屋外倉庫02(経過年数44年,延床面積12㎡)、自転車置場(経過年数44年,延床面積9㎡)

※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。
 ※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。
 ※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和元年度
------	-------

施設名	日進保育園		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	子育て支援施設	中分類	幼稚園・保育園	施設番号	49
-----	---------	-----	---------	------	----

所管部局	こども課
------	------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 伏見町1丁目66番地	敷地面積	3,104 ㎡
	(日進小学校区)	うち借地面積	1,806 ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	園舎、園舎(増築)				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和58～平成13年度	経過年数	18～36年	総取得費	-千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	1,310 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	2階	階数(地下)	-階	避難所指定	指定無し

3 管理運営データ

利用状況※1	H28年度		H29年度		H30年度		平均利用者数	管理形態			
	147人		133人		151人		144人	直営			
施設コスト※2 (H28～30年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提供 するために要する 経費	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)				
	収 入	利用料等	24,163,280		支 出	①維持コスト	人件費(賃金含)	-			
		国 費	-			修繕料	1,483,109				
		県 費	-			火災保険料	11,671				
		その他	4,223,121			維持管理委託料	1,366,834				
		市費(一般財源)	117,041,674			敷地借上料	2,134,768				
	合 計		145,428,075		工事請負費	8,968,320		その他維持費	-		
	施設外観				小 計		13,964,702				
					②運営コスト		人件費(賃金含)	111,988,114			
					光熱水費		2,853,799		その他委託料		-
				その他運営費(事業費)		16,621,460		小 計		131,463,373	
				合 計(①+②)		145,428,075					
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3				延床面積1㎡当たりの施設コスト※4						
	1,009,917 円/人				111,014 円/㎡						
	利用者1人当たりの負担額※5				市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6						
167,801 円/人				1,601 円/人							
特記事項											

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

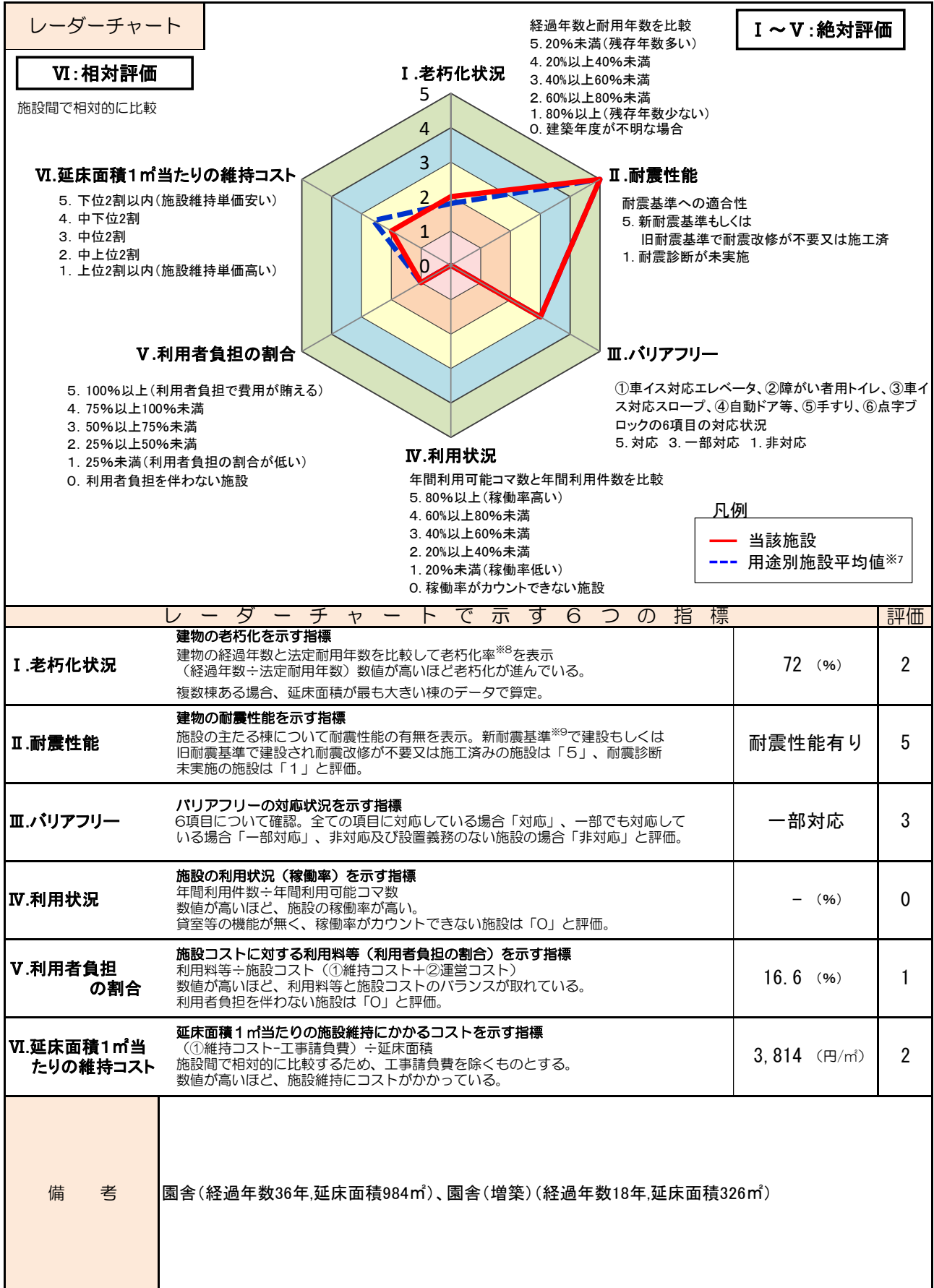
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(平成31年4月1日現在の73,104人)

4 データ分析



碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和元年度
------	-------

施設名	鷺塚保育園		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	子育て支援施設	中分類	幼稚園・保育園	施設番号	50
-----	---------	-----	---------	------	----

所管部局	こども課
------	------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 旭町3丁目70番地2	敷地面積	3,910 ㎡
	(鷺塚小学校区)	うち借地面積	571 ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	園舎、園舎(増築)、屋外便所、倉庫				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和55～平成12年度	経過年数	19～39年	総取得費	-千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	1,768 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	2階	階数(地下)	-階	避難所指定	指定無し

3 管理運営データ

利用状況※1	H28年度		H29年度		H30年度		平均利用者数	管理形態
	199人		202人		200人		200人	直営
施設コスト ※2 (H28～30年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提供 するために要する 経費	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)	
	収 入	利用料等	33,422,830		支 出	①維持コスト	人件費(賃金含)	-
		国 費	-			修繕料	2,465,471	
		県 費	-			火災保険料	11,772	
		その他	20,561,352			維持管理委託料	1,608,853	
		市費(一般財源)	165,814,685			敷地借上料	540,052	
	合 計		219,798,867		工事請負費	2,858,976	その他維持費	-
	施設外観				小 計		7,485,124	
					②運営コスト		人件費(賃金含)	185,669,045
					光熱水費		3,275,567	
				その他委託料		-		
				その他運営費(事業費)		23,369,131		
				小 計		212,313,743		
				合 計(①+②)		219,798,867		
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3			延床面積1㎡当たりの施設コスト※4				
	1,098,994 円/人			124,321 円/㎡				
	利用者1人当たりの負担額※5			市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6				
167,114 円/人			2,268 円/人					
特記事項								

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

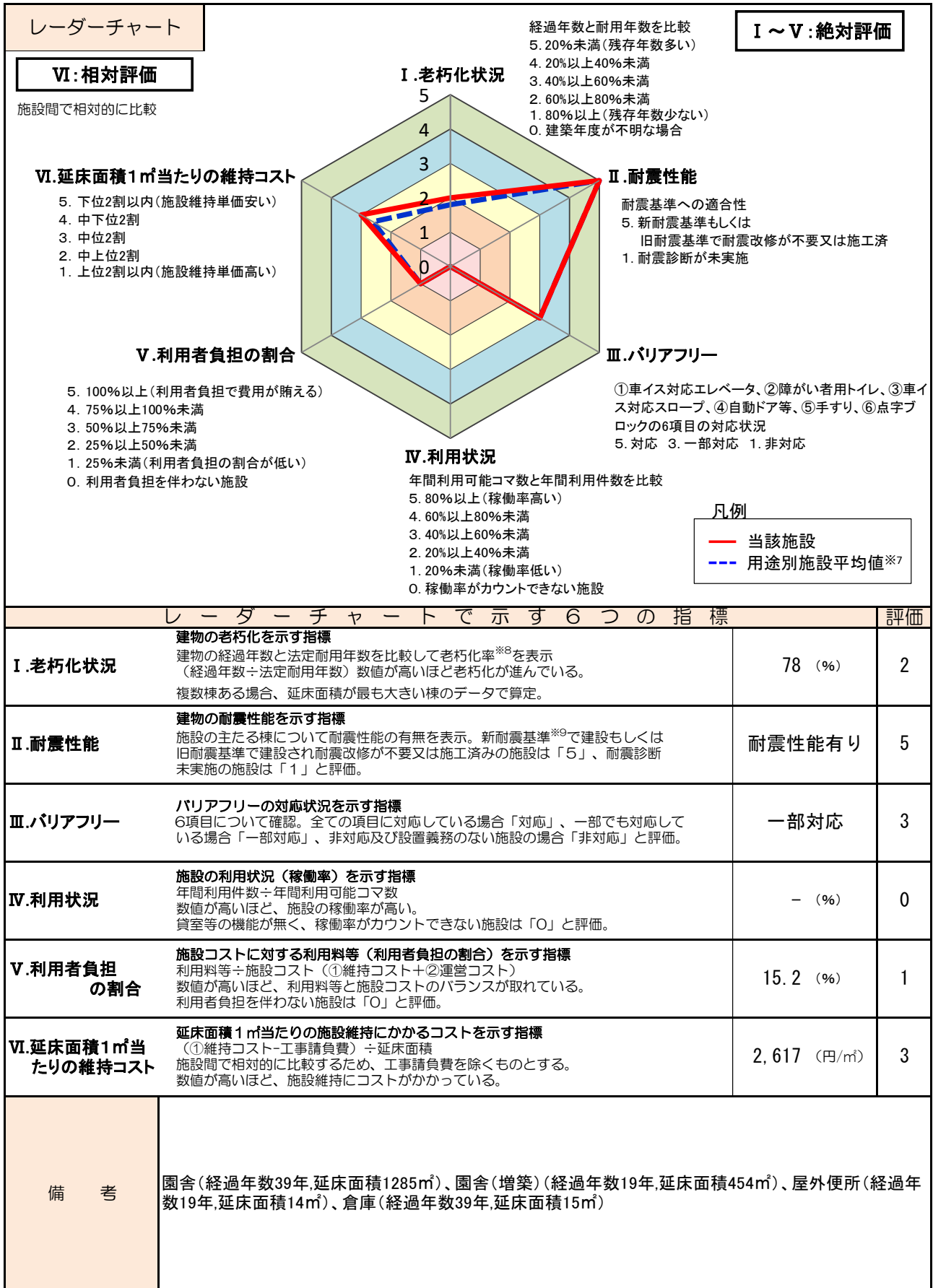
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(平成31年4月1日現在の73,104人)

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。
 ※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。
 ※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和元年度
------	-------

施設名	新川幼稚園		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	子育て支援施設	中分類	幼稚園・保育園	施設番号	51
-----	---------	-----	---------	------	----

所管部局	こども課
------	------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 新川町2丁目123番地	敷地面積	2,953 ㎡
	(新川小学校区)	うち借地面積	- ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	管理教室棟、便所、遊戯室、教室棟01、教室棟02、給食室				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和43～平成5年度	経過年数	26～51年	総取得費	- 千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	611 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	1階	階数(地下)	- 階	避難所指定	指定無し

3 管理運営データ

利用状況※1	H28年度		H29年度		H30年度		平均利用者数	管理形態
	98人		102人		100人		100人	直営
施設コスト ※2 (H28～30年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提供 するために要する 経費	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)	
	収 入	利用料等	6,419,217		支 出	①維持コスト	人件費(賃金含)	-
		国 費	-			修繕料	1,217,862	
		県 費	-			火災保険料	8,949	
		その他	252,467			維持管理委託料	713,103	
		市費(一般財源)	79,895,126			敷地借上料	-	
	合 計		86,566,810		工事請負費	2,017,440	その他維持費	-
	施設外観				小 計	3,957,354		
					②運営コスト	人件費(賃金含)	78,053,266	
					光熱水費	795,646		
				その他委託料	-			
				その他運営費(事業費)	3,760,544			
				小 計	82,609,456			
				合 計(①+②)	86,566,810			
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3			延床面積1㎡当たりの施設コスト※4				
	865,668 円/人			141,681 円/㎡				
	利用者1人当たりの負担額※5			市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6				
64,192 円/人			1,093 円/人					
特記事項								

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

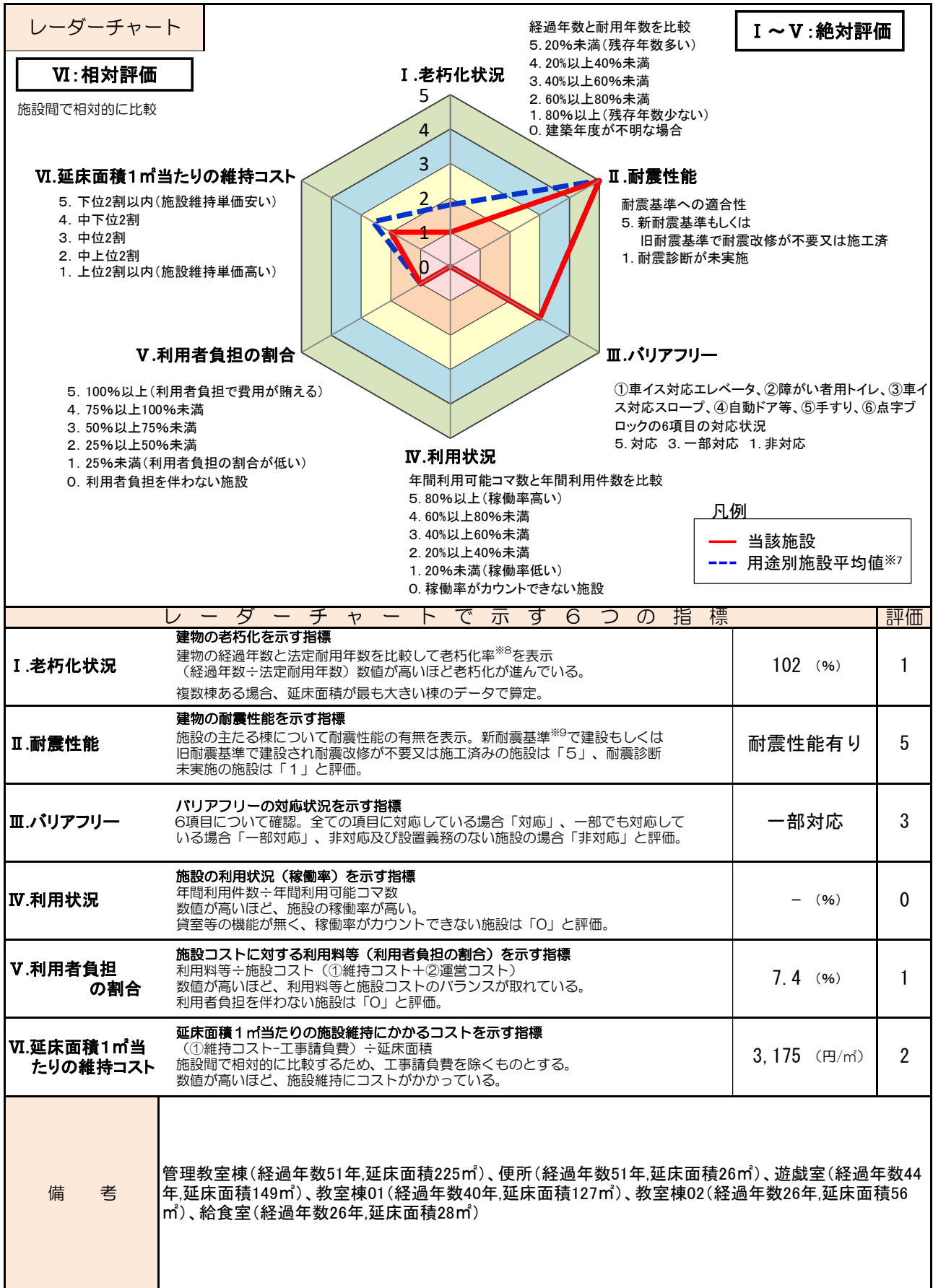
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(平成31年4月1日現在の73,104人)

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和元年度
------	-------

施設名	中央幼稚園		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	子育て支援施設	中分類	幼稚園・保育園	施設番号	52
-----	---------	-----	---------	------	----

所管部局	こども課
------	------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 幸町3丁目40番地1	敷地面積	3,036 ㎡
	(中央小学校区)	うち借地面積	- ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	管理棟01、管理棟02、管理棟03、教室棟01、教室棟02、教室棟03、教室棟04、倉庫				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和54～平成20年度	経過年数	11～40年	総取得費	- 千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	958 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	2階	階数(地下)	- 階	避難所指定	指定無し

3 管理運営データ

利用状況※1	H28年度		H29年度		H30年度		平均利用者数	管理形態			
	78人		66人		88人		77人	直営			
施設コスト※2 (H28～30年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提供 するために要する 経費	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)				
	収 入	利用料等	4,671,867		支 出	①維持コスト	人件費(賃金含)	-			
		国 費	-			修繕料	1,284,095				
		県 費	-			火災保険料	20,886				
		その他	231,833			維持管理委託料	993,944				
		市費(一般財源)	64,653,967			敷地借上料	-				
	合 計		69,557,667		工事請負費	1,139,400		その他維持費	-		
	施設外観				小 計		3,438,325				
					②運営コスト		人件費(賃金含)	61,327,252			
					光熱水費		1,043,576				
				その他委託料		-					
				その他運営費(事業費)		3,748,514					
				小 計		66,119,342					
				合 計(①+②)		69,557,667					
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3			延床面積1㎡当たりの施設コスト※4							
	903,346 円/人			72,607 円/㎡							
	利用者1人当たりの負担額※5			市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6							
60,674 円/人			884 円/人								
特記事項											

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

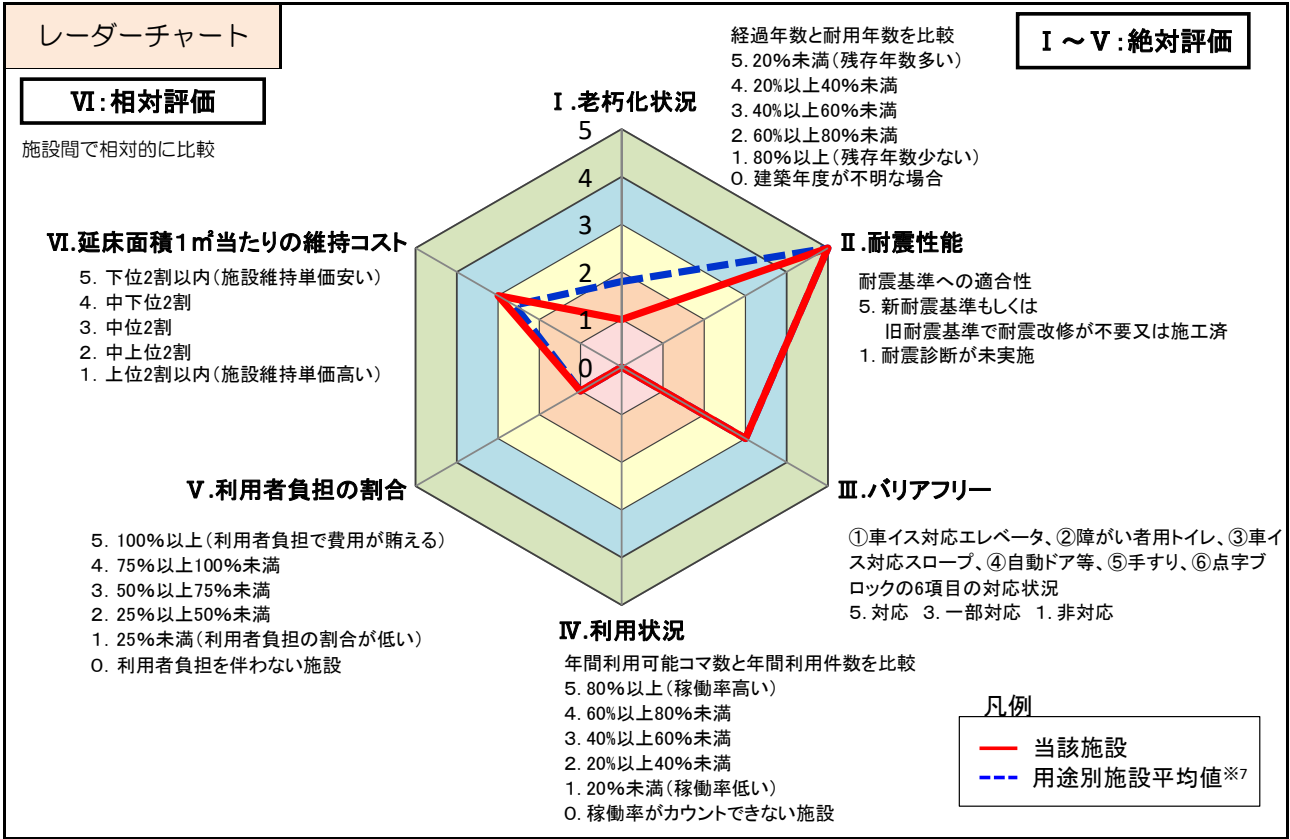
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(平成31年4月1日現在の73,104人)

4 データ分析



レーダーチャートで示す6つの指標			評価
I. 老朽化状況	<p>建物の老朽化を示す指標</p> <p>建物の経過年数と法定耐用年数を比較して老朽化率※8を表示 (経過年数÷法定耐用年数) 数値が高いほど老朽化が進んでいる。 複数棟ある場合、延床面積が最も大きい棟のデータで算定。</p>	80 (%)	1
II. 耐震性能	<p>建物の耐震性能を示す指標</p> <p>施設の主たる棟について耐震性能の有無を表示。新耐震基準※9で建設もしくは旧耐震基準で建設され耐震改修が不要又は施工済みの施設は「5」、耐震診断未実施の施設は「1」と評価。</p>	耐震性能有り	5
III. バリアフリー	<p>バリアフリーの対応状況を示す指標</p> <p>6項目について確認。全ての項目に対応している場合「対応」、一部でも対応している場合「一部対応」、非対応及び設置義務のない施設の場合「非対応」と評価。</p>	一部対応	3
IV. 利用状況	<p>施設の利用状況(稼働率)を示す指標</p> <p>年間利用件数÷年間利用可能コマ数 数値が高いほど、施設の稼働率が高い。 貸室等の機能が無く、稼働率がカウントできない施設は「0」と評価。</p>	- (%)	0
V. 利用者負担の割合	<p>施設コストに対する利用料等(利用者負担の割合)を示す指標</p> <p>利用料等÷施設コスト(①維持コスト+②運営コスト) 数値が高いほど、利用料等と施設コストのバランスが取れている。 利用者負担を伴わない施設は「0」と評価。</p>	6.7 (%)	1
VI. 延床面積1㎡当たりの維持コスト	<p>延床面積1㎡当たりの施設維持にかかるコストを示す指標</p> <p>(①維持コスト-工事請負費)÷延床面積 施設間で相対的に比較するため、工事請負費を除くものとする。 数値が高いほど、施設維持にコストがかかっている。</p>	2,400 (円/㎡)	3

備考

管理棟01(経過年数40年,延床面積333㎡)、管理棟02(経過年数25年,延床面積18㎡)、管理棟03(経過年数11年,延床面積1㎡)、教室棟01(経過年数25年,延床面積221㎡)、教室棟02(経過年数18年,延床面積76㎡)、教室棟03(経過年数40年,延床面積145㎡)、教室棟04(経過年数11年,延床面積154㎡)、倉庫(経過年数25年,延床面積10㎡)

※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。
 ※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。
 ※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和元年度
------	-------

施設名	大浜幼稚園		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	子育て支援施設	中分類	幼稚園・保育園	施設番号	53
-----	---------	-----	---------	------	----

所管部局	こども課
------	------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 浜田町1丁目119番地	敷地面積	2,948 ㎡
	(大浜小学校区)	うち借地面積	- ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	管理教室棟、教室棟、機械室、便所、倉庫				
複合・併設施設	-				
建築年度	平成5～平成15年度	経過年数	16～26年	総取得費	- 千円
建物構造	鉄骨造	延床面積	1,022 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	2階	階数(地下)	- 階	避難所指定	指定無し

3 管理運営データ

利用状況※1	H28年度		H29年度		H30年度		平均利用者数	管理形態
	70人		78人		79人		76人	直営
施設コスト ※2 (H28～30年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提供 するために要する 経費	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)	
	収 入	利用料等	5,376,667		支 出	①維持コスト	人件費(賃金含)	-
		国 費	-			修繕料	1,553,074	
		県 費	-			火災保険料	53,945	
		その他	209,167			維持管理委託料	660,310	
		市費(一般財源)	66,633,264			敷地借上料	-	
	合 計		72,219,098		工事請負費	303,768	その他維持費	-
	施設外観				小 計		2,571,097	
					②運営コスト		人件費(賃金含)	65,497,443
					光熱水費		1,085,809	
				その他委託料		-		
				その他運営費(事業費)		3,064,749		
				小 計		69,648,001		
				合 計(①+②)		72,219,098		
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3			延床面積1㎡当たりの施設コスト※4				
	950,251 円/人			70,664 円/㎡				
	利用者1人当たりの負担額※5			市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6				
70,746 円/人			911 円/人					
特記事項								

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

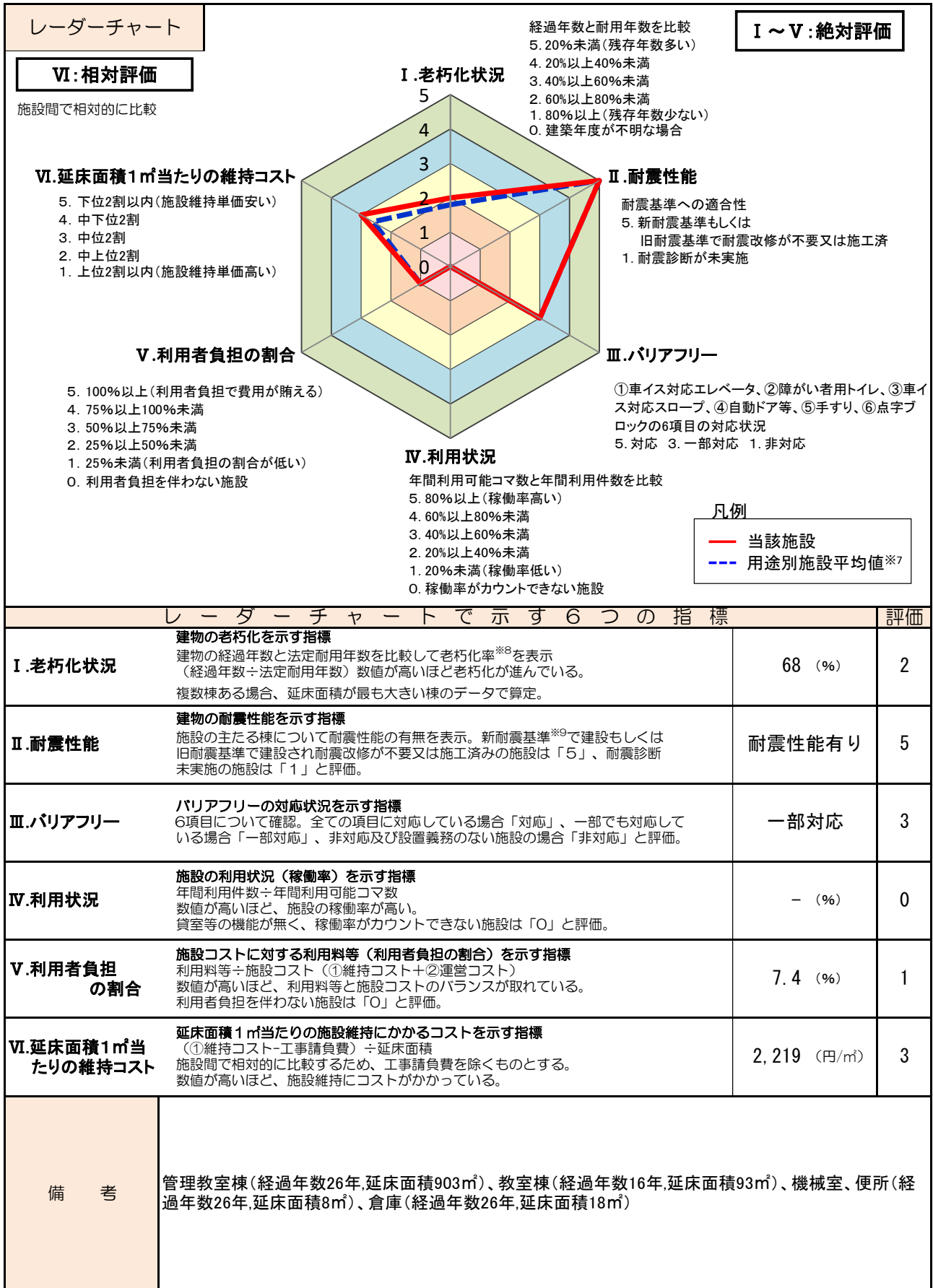
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(平成31年4月1日現在の73,104人)

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和元年度
------	-------

施設名	棚尾幼稚園		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	子育て支援施設	中分類	幼稚園・保育園	施設番号	54
-----	---------	-----	---------	------	----

所管部局	こども課
------	------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 春日町2丁目10番地 (棚尾小学校区)	敷地面積	3,330 ㎡
		うち借地面積	- ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	教室棟、管理教室棟、便所、倉庫				
複合・併設施設	-				
建築年度	平成6 ~ 平成20 年度	経過年数	11 ~ 25 年	総取得費	- 千円
建物構造	鉄骨造	延床面積	922 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	1 階	階数(地下)	- 階	避難所指定	指定無し

3 管理運営データ

利用状況※1	H28年度		H29年度		H30年度		平均利用者数	管理形態
	115 人		127 人		116 人		119 人	直営
施設コスト※2 (H28~30年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提供 するために要する 経費	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)	
	収 入	利用料等	5,846,750		支 出	①維持コスト	人件費(賃金含)	-
		国 費	-			修繕料	783,940	
		県 費	-			火災保険料	32,576	
		その他	327,167			維持管理委託料	654,806	
		市費(一般財源)	86,227,069			敷地借上料	-	
	合 計		92,400,986		工事請負費	1,015,920	その他維持費	-
	施設外観				小 計		2,487,242	
					②運営コスト		人件費(賃金含)	84,847,273
					光熱水費		1,403,782	
				その他委託料		-		
				その他運営費(事業費)		3,662,689		
				小 計		89,913,744		
				合 計(①+②)		92,400,986		
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3			延床面積1㎡当たりの施設コスト※4				
	776,479 円/人			100,218 円/㎡				
	利用者1人当たりの負担額※5			市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6				
49,132 円/人			1,180 円/人					
特記事項								

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

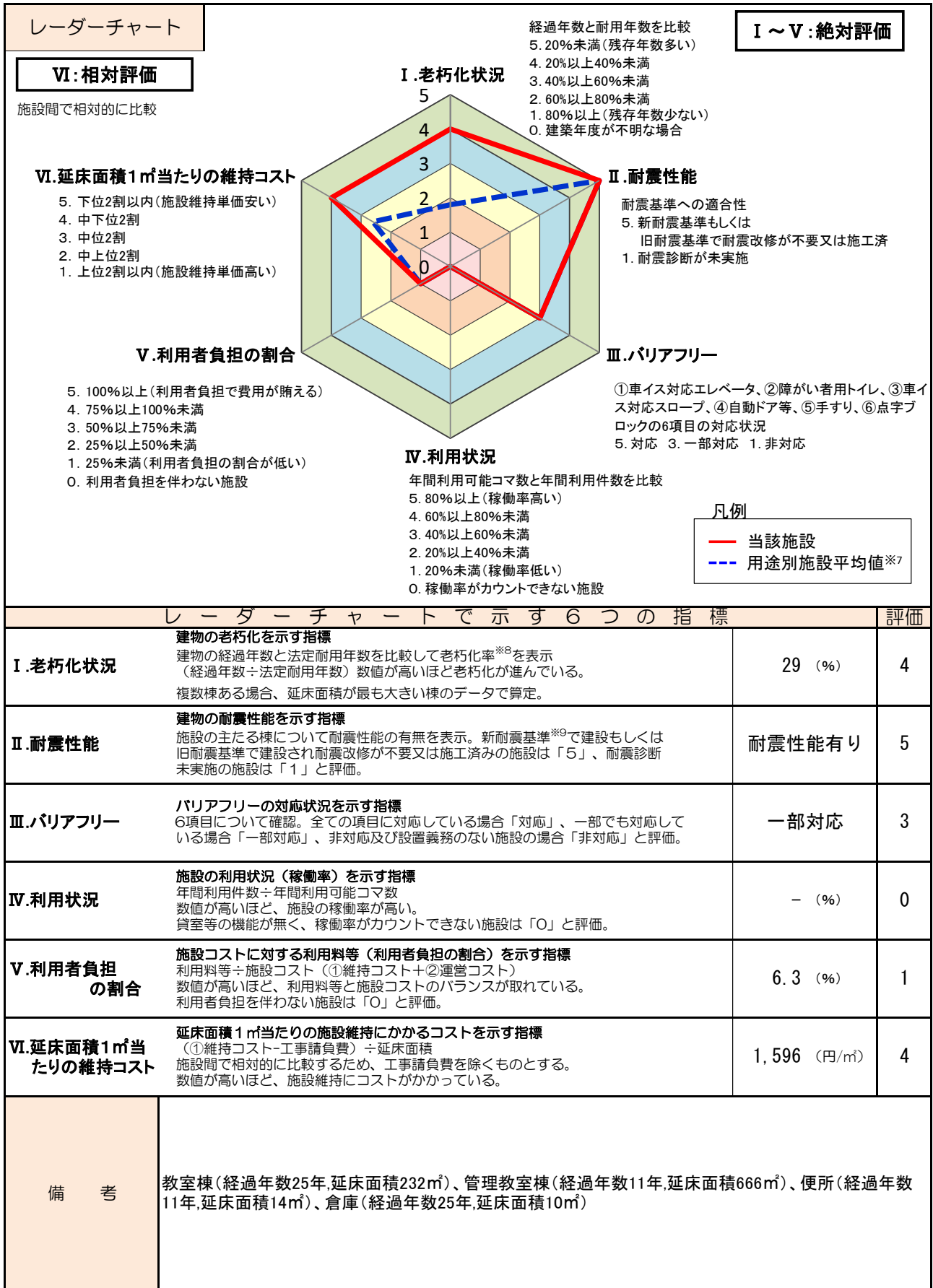
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(平成31年4月1日現在の73,104人)

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。
 ※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。
 ※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和元年度
------	-------

施設名	西端幼稚園		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	子育て支援施設	中分類	幼稚園・保育園	施設番号	55
-----	---------	-----	---------	------	----

所管部局	こども課
------	------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 上町2丁目77番地	敷地面積	4,545 ㎡
	(西端小学校区)	うち借地面積	653 ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	管理教室棟01、管理教室棟02、遊戯室、管理教室棟03				
複合・併設施設	-				
建築年度	平成8～平成20年度	経過年数	11～23年	総取得費	-千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	1,160 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	2階	階数(地下)	-階	避難所指定	指定無し

3 管理運営データ

利用状況※1	H28年度		H29年度		H30年度		平均利用者数	管理形態			
	74人		86人		101人		87人	直営			
施設コスト ※2 (H28～30年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提供 するために要する 経費	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)				
	収 入	利用料等	4,834,700		支 出	①維持コスト	人件費(賃金含)	-			
		国費	-			修繕料	1,212,635				
		県費	-			火災保険料	19,552				
		その他	351,800			維持管理委託料	696,360				
		市費(一般財源)	70,364,883			敷地借上料	911,073				
	合 計		75,551,383		工事請負費	7,181,460		その他維持費	-		
	施設外観				小 計		10,021,080				
					②運営コスト		人件費(賃金含)	60,927,483			
					光熱水費		1,379,955				
				その他委託料		-					
				その他運営費(事業費)		3,222,865					
				小 計		65,530,303					
				合 計(①+②)		75,551,383					
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3				延床面積1㎡当たりの施設コスト※4						
	868,407 円/人				65,131 円/㎡						
	利用者1人当たりの負担額※5				市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6						
55,571 円/人				963 円/人							
特記事項											

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

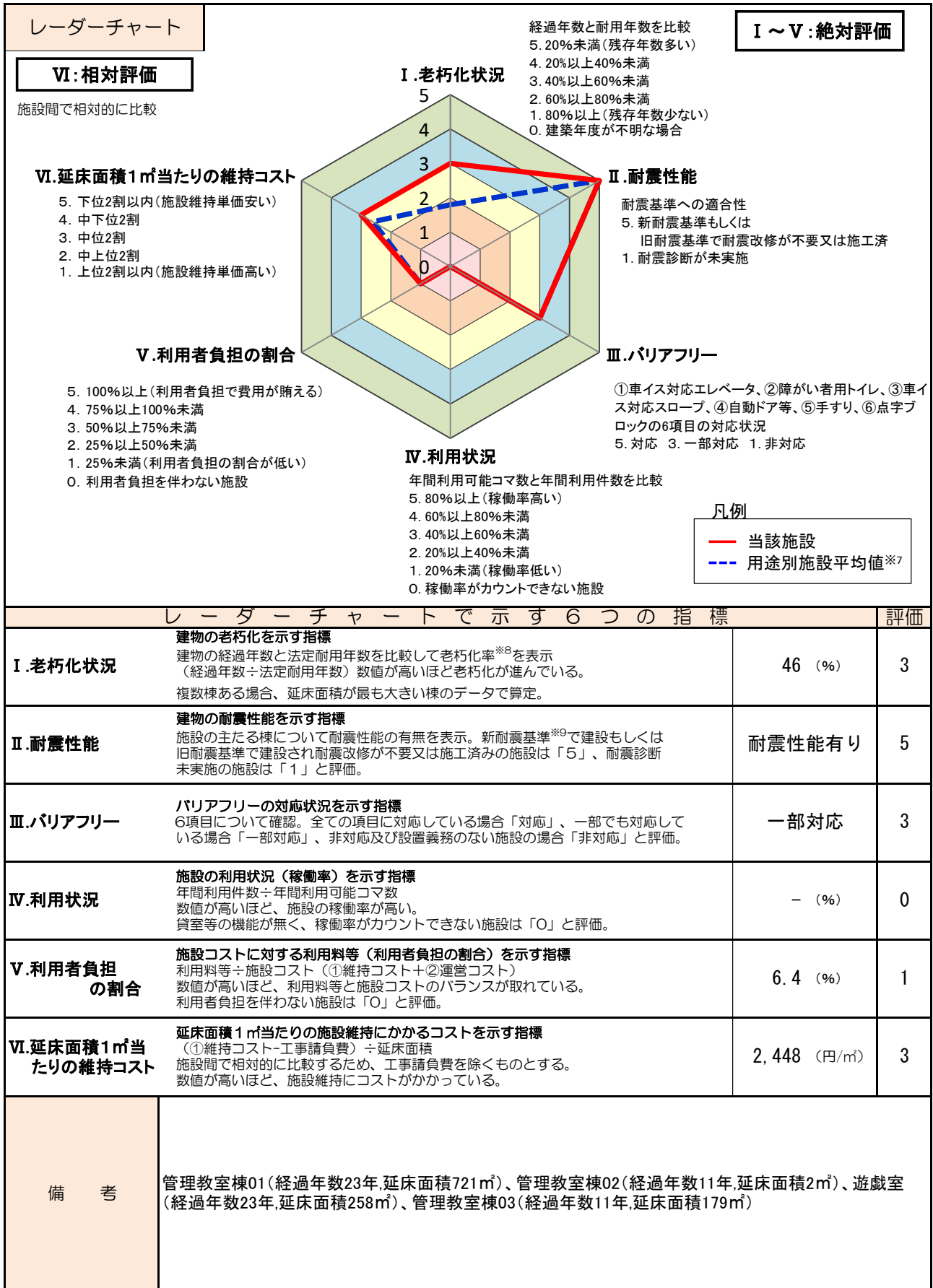
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(平成31年4月1日現在の73,104人)

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。
 ※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。
 ※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。